

総合運動公園に 遊具の設置を



新井賢次



教育長

修繕・更新し
楽しめる施設にする

質問 玉村町総合運動公園は町を代表する公園だが、子ども広場に遊具が全くなく、撤去されたままだ。遊具を設置できないか。

答弁 教育長 「子ども用遊具や大型遊具を増やしてほしい」との要望があり、再設置の必要性を認識している。修繕・更新によって安全に気持ちよくスポーツやレクリエーションを楽しめる施設にしたい。

質問 芝生に覆われた小高い丘の頂上に記念植樹としてピラカンサが植えられたが、鋭い棘があり危険な状態だ。早急な対応が必要と思うが。

答弁 町長 移植ではなく、景観に配慮した木柵の柵を設置し、さらに幹の周りに安全対策を行う。

公用車にドライブレコーダーの設置を

質問 防犯カメラの設置が進んでいるが、できるだけ多



もっと子どもたちの歓声が響く公園に……

くの視点で監視する必要がある。ドライブレコーダーは犯罪抑止のほか、公用車運転中の危機管理にも有効だと思うが。

答弁 町長 現在は、たまりんや消防署配備の救急車・指令車に設置されている。まずは青色パトロール車と交通指導車への設置を検討し、続いて全ての公用車についても研究する。

く、多くの方に周知する予定だ。桐生信用金庫所有の赤レンガ倉庫や江戸時代以降の主屋や酒蔵が残る和泉屋は、隣接する玉村八幡宮とともに重要な地域資源なので、町としてどのように活用できるか、方向性を模索し早急に結論を出したい。

県央水質浄化センターに
対する今後の対応は

質問 県に対して「県央水質浄化センターにおける下水処理水再利用の推進と不明水流入対策について」の要望書を提出した。正式に町と調査研究委員会が連名で、県知事宛てに提出したことは意義があると思うが、今後の対応は。

答弁 町長 提出の際、県土整備部下水道環境課長から「この要望に対し、具体的な提案を含めた回答を行いたい」との話があった。回答書の内容について精査し、調査研究委員会との協議を進める。町議会にも逐次報告を行い、当該施設が町民にとって有益に活用できるように一歩踏み出したい。

こんな質問もしています
・技術者（有資格者）の現状について

歴史資産の保存と 活用を求む



三友美恵子



町長

活用の方向性を模索し
結論を出す



貴重な歴史資産である「玉村八幡宮」と「和泉屋」

質問 第五次玉村町総合計画後期計画の重点項目である「歴史的資源を活かした集客」の進捗状況は。

答弁 町長 明治時代の建造物で幕末の郷校（※1）の流れをくむ嚮義堂について、今秋に歴史資料館にて特別展を開催する。現地見学会なども計画

し、多くの方に周知する予定だ。桐生信用金庫所有の赤レンガ倉庫や江戸時代以降の主屋や酒蔵が残る和泉屋は、隣接する玉村八幡宮とともに重要な地域資源なので、町としてどのように活用できるか、方向性を模索し早急に結論を出したい。町の歴史資産を引き継いで後世に残すことは、観光の面だけではなく大事な。何をどういう形で残すかなど、十分検討する。

財政再建の道筋を示せ

質問 財政再建の道筋を具体的な数字を持って示せ。

答弁 町長 財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、将来的に90%以下を目指し、新たな施策が展開できような財源の確保を図る。また、財政調整基金の取り崩しを3億円程度に抑えられるよう財政構造の転換を図る。公債依存度については、5%以下を目指すことにより、債務残高を減少させ、公債費支

「たまりん」の充実を
求む

質問 町の将来には「たまりん」の充実が不可欠と思うが。

答弁 町長 現在、たまりんの再編に関する意見募集を行っており、タクシー利用補助券申請時にもたまりんを含めた町の公共交通全般に関するアンケートを実施している。これを踏まえて、町民が利用しやすいたまりん再編について、町としての考え方を検討・整理する予定である。

※1 郷校とは、藩によってつくられた庶民の学校。